

算数科 小学校 6年

単元名「分数×分数」「分数÷分数」
啓林館「わくわく算数6上」

本時の流れ（第8時）

本時の目標

- 分数÷分数の意味について、面積図や計算法則を使って計算の仕方を考える。

問題の把握



【問題文】

3/5mのかべをぬるのに、ペンキ1/3dℓ使いました。
1dℓでは何mぬれますか。

【問題の把握】

☆問題文の提示については、①[整数÷整数]②[分数÷整数]③[分数÷分数]の順に数字を代えて提示することで立式させることと、「既習事項」に立ち返る視点をとらえさせる。

本時のめあての確認

【めあて】

分数÷分数の計算の仕方を考えよう

説明を意識した課題解決
見通し
自力解決

【見通し】 ☆自力解決のための見通しを持たせる。1つは面積図から考えさせる方法について、2つ目は計算のきまりを使って、既習の式にする方法について考えさせるための手立てをとる。[みんなが作りみんなで作れる「算数のことば」]も活用させる。

詳細はこちら

【自力解決】

☆式だけでなく、絵や図、言葉などを用いて自分の考えの過程が相手によく分かるように分かりやすくノートに書かせる。相手意識を持った説明ができるようにする。既習事項を活用できるように掲示を工夫する。

話し合いによる集団解決

詳しい指導案はこちら

自分が解いた方法について発表しましょう。付け足しや疑問についても交流しましょう。

【話し合い】 ☆児童から出た意見を整理して板書する。発表ボードや名前カードを活用する。計算のきまりを使って、既習の学習に立ち返って問題解決に臨んだことを評価し、数学的なものの考え方を身に付けさせる。

適用問題を解く
自力解決・ペアトーク
学び合い

学習の足跡
例はこちら

今日の学習について自分が成長したこと、友達の意見で思考が深まったことを書きましょう。

【学習のまとめ】

☆それぞれ出された解法について考えさせることにより、自分の思考が深まったことをまとめさせ、次時の「分数÷分数」について一般化できないか示唆する。

学習のまとめ
学びの振り返り

評価問題

授業展開例へ

単元の流れへ

HOME